

呉市の経緯

平成16年9月9日

- ・呉市内を9グループに分け、試行を開始する。

平成17年度

- ・市町合併により、試行グループが5グループ増え、14グループとなる。

平成18年度

- ・阿賀事務センター・安浦事務センターの2校が本格実施となる。
- ・12グループの事務センターが試行。

平成19年度

- ・宮原共同事務センター・和庄共同事務センター・昭和共同事務センターが本格実施となり、本格実施校が5校となる。
- ・9グループの事務センターが試行

平成20年度

- ・吉浦共同事務センター・音戸共同事務センターが本格実施となり、本格実施校が7校となる。
- ・7グループの事務センターが試行

平成21年度

- ・広共同事務センター・二河共同事務センターが本格実施となり、本格実施校が9校となる。
- ・5グループ事務センターが試行

平成22年度

- ・蒲刈共同事務センター・倉橋共同事務センター・仁方共同事務センターが本格実施となり、本格実施校が12校となり、100%完全実施となる

平成25年度

- ・センター再編により、センター実施校が10校になる。

平成28年度

- ・センター再編により、センター実施校が9校になる。